



2021年3月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 光 陽 社  
代 表 者 代表取締役社長 犬養 岬太  
(コード番号 7946)  
問合せ先責任者 取締役業務本部長 富 正俊  
( T E L 0 3 - 5 6 1 5 - 9 0 6 1 )

### 当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、2021年2月において、月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないこととなりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2021年2月の月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2021年2月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上になりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当しないこととなり、猶予期間入りの指定が解除されました。

(ご参考)

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| (1) 2021年2月の当社月間平均時価総額     | 1,008,632,040円 |
| (2) 2021年2月26日時点での当社株式時価総額 | 1,008,072,000円 |
- (2021年2月26日終値 720円×2021年2月末日上場株式数 1,400,100株)

#### 2. 今後の見通しについて

2021年3月期の連結通期業績予想につきましては、2020年12月22日に開示しました業績予想以降、新型コロナウイルスの再拡大、2021年1月7日の緊急事態宣言の再発令による、同感染症拡大防止に伴う経済活動の収縮、イベントの自粛など、当社グループ業績への影響が大きくなったことから、2021年2月15日に開示しましたとおり、売上高3,662百万円(前期は売上高4,302百万円)、営業損失176百万円(前期は営業損失13百万円)、経常損失78百万円(前期は経常利益9百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失117百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益36百万円)を予想しております。

当社は、2020年12月22日に開示いたしました「事業の現状、今後の展開等について」に記載しております経営戦略等を確実に実行することにより、さらなる収益性の改善ならびに財務体質の健全化をはかり、企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様をはじめ、関係者の皆様には大変ご心配をお掛けしましたが、今後とも、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上